

# こだわり二大世界遺産巡り8日間

## ■こだわり二大世界遺産巡り8日間プログラム

日付	地名	時間	行程<宿泊地>	食事
9/15 (土)	日本発 コタキナバル着	午前 夜	✈ 東京(成田)・大阪(関空)発、クアラルンプール乗継ぎ、ボルネオ島 コタキナバルへ 🚗 着後、市内ホテルへ	☐ 機 機
9/16 (日)	コタキナバル発 キアウ村着 発 キナバル公園着	朝 午前 午後	🚗 ホテル発、サンデーマーケット見学 その後、山岳ガイドの多く住むキアウ村(約800m)へ(約2時間) ドゥスン族の生活を垣間見、山菜中心の郷土料理をご馳走になります その後、世界遺産キナバル公園(1500m)へ(約1時間) 👟 公園内散策など、ご自由にお過ごしください	☕ 🍷 🍷
9/17 (月)	キナバル公園発 登山口発 山小屋着	朝 午後	🚗 朝食後、山岳ガイドと合流、公園内循環バスで登山口(1886m)へ 山小屋へ向け登山開始(約6時間) 亜熱帯を思わせる山地林から 背丈ほどの木が多くなる高山植生まで楽しめます また、ウツボカズラやシャクナゲなども目にすることができます 👟 山小屋到着(3300m付近)	☕ 🍷 ☑
9/18 (火)	山小屋発 登頂 山小屋着	02:00頃 午前 午後	👟 起床、山小屋にて軽食 ガイド共にヘッドランプを携行し登頂開始(約4時間) 途中、サヤッサヤ小屋(3670m)を経て、ロウズピーク(4095m)へ 登頂後、山小屋へ戻り朝食(約2時間) ご自由にお過ごしください	☕ ☕ ☕ ☑
9/19 (水)	山小屋発 マシラウルート マシラウ着 発 コタキナバル着	早朝 午後	👟 起床、お弁当の朝食を受取り、マシラウへ向け下山(約8時間) マシラウルートは植生豊かな尾根道です 霧に包まれる事の多い 雲霧林の中を進み、ランやベゴニアが多く見られるでしょう もう一つの登山口、マシラウネイチャーリゾート(約2000m)に到着 🚗 コタキナバルへ(約2時間) 🍴 夕食はホテル内レストランにてビュッフェ(バイキング)形式でマレー 料理から洋風までお楽しみ頂けます	☕ 🍷 ☑
9/20 (木)	コタキナバル発 ムル国立公園着 洞窟 ドラゴンダンス	朝 午前 午後	✈ 国内線でコタキナバル発、ミリ乗継、ムルへ 世界遺産ムル国立公園(4大洞窟が見もの)到着 👟 樹上に掛けられた吊橋キャンピウオークから、熱帯雨林の様子を観 察(約1時間) 2つの洞窟を巡った後、夕方、何百万羽ともいわれるコウモリが洞窟 から出てくるのを待ちます。その姿は、空を舞う龍に例えられ、ドラゴ ンダンスとよばれます(天候が悪い場合にはご覧いただけません) 🍴 夕食は、地元ブラワン族のガイドのお宅訪問で、手料理をご馳走に なります	☕ 🍷 ☑
9/21 (金)	洞窟 ムル発 クチン発	朝 午後 夕刻	🚗 ブラワン族伝統のロングボートで移動(約15分)後、2つの洞窟を訪問 洞窟から流れ出る川のほとりの森の中でピクニックランチ ✈ 国内線で一路クチンへ ✈ クチン発、クアラルンプール乗継、東京(成田)・大阪(関空)へ	☕ 🍷 機
9/22 (土)	日本着	朝	✈ 東京(成田)・大阪(関空)着	☐

※航空会社の都合や現地の事情により、一部変更になる場合がございます。

## ツアーのポイント

- 日本人スタッフ同行で、安心してご参加頂けます
- ボルネオ専門店のスタッフ同行で、ボルネオの事をもっと知りたいという方
- ボルネオの世界遺産を制覇したい
- ムルでは何百万年の歳月が創造した巨大洞窟群の中のうち、4大洞窟を巡ります
- 夕方、数百万羽のコウモリが大群となって飛び立つ!大きなドラゴン(龍)さながらの光景は圧巻です
- 山小屋に2泊するので、初心者や体力に自信のない方も安心です。
- 復路は植生豊かな尾根道マシラウルート下山です

## 出発日

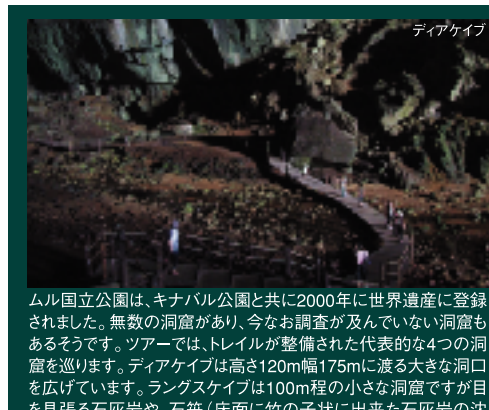
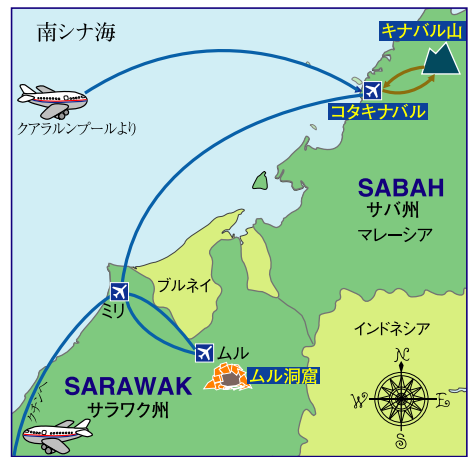
9月15日(土)発/日本人スタッフ同行

旅行代金 2名1室・お1人様あたり

**239,000円**

※上記料金に別途、租税公課(約40,000円)が必要です。  
(2012年5月10日現在) ※1人部屋追加料金¥29,000

＜旅行条件＞ ●出発地/成田・関西空港 ●利用航空会社: マレーシア航空 ●食事/朝食:6回・昼食:6回・夕食:5回  
●宿泊予定施設/○キナバル公園内ロッジ、キナバルヘリテージリゾート&スパ、キナバルパイン、セリンリゾート  
◎キナバル山小屋・ラバン・ラタ、グンティン・ラガタン、パナールラバン、ワラスハット ◎コタキナバル市内/ハイアットリージェンシー・キナバル又は同等クラスホテル ◎ムル:ロイヤルムルリゾート、ムル国立公園内ロッジ ●最少催行人員/8名 ●添乗員:同行しません(成田から成田まで日本人ツアーコーディネーターが同行します)



ムル国立公園は、キナバル公園と共に2000年に世界遺産に登録されました。無数の洞窟があり、今なお調査が及んでいない洞窟もあるそうです。ツアーでは、トレイルが整備された代表的な4つの洞窟を巡ります。ディアケイブは高さ120m幅175mに渡る大きな洞口を広がっています。ラングスケイブは100m程の小さな洞窟ですが目を引く石灰岩や、石筍(床面に竹の子状に出来た石灰岩の沈殿物)が見ものです。クリアウォーターケイブは東南アジアで一番長い洞窟として知られており、全長は107Kmにも及ぶといわれています。洞窟までの200段の階段を上りきると、その名の通り、棲んだ水が絶えず流れ出ている洞窟の入口が現れます。ウィンドケイブはクリアウォーターケイブに繋がっており、王の部屋と呼ばれる場所では、鍾乳石の列柱が立ち並び、まさに貴人の部屋といった雰囲気です。

夕方、ディアケイブから数百万羽のお腹を空させたコウモリが一団となって出てきます。その大群は大きなドラゴン(龍)さながら。コウモリ特有の鳴き声が辺りにこだましながら、ドラゴンは右へ左へと体をくねらせます。この光景は一見の価値あり!!(天候が悪いと巣穴から出てこないことがあります。)

長さは480m、ボルネオ最長のキャンピウオークです。キャンピウオークとは、熱帯雨林の樹冠(木の上の葉の部分)に掛けられた吊橋で、元々は熱帯雨林の研究用に掛けられたものを、観光用に開放しています。高さは20mほど他の地域のキャンピウオークに比べて低ですが、樹冠の中を歩くことが出来るため、樹冠で活動する昆虫や鳥などを近くで見ることが出来ます。